来て！みて！学ぼう博物館!! 実施要項

1 趣旨

諸事情から来館できない県内の小規模校を対象に，児童の教科の学習活動の充実を図るために県バスを利用して博物館を活用してもらう。博物館は，これにより小規模校の博物館利用を促進する一方，将来を担う子供たちに博物館の存在意義を啓発する場とする。

2 実施対象校

(1) 対象校

在籍児童数をもとに博物館が選出した栃木県内の小学校第 6 学年（学年の児童数が 1～20 名程度で、引率教員を含め総数 25 名以下）

(2) 実施校数

希望校の中から 10 校程度。希望校多数の場合は先着順で実施校を決定する。

3 実施方法

(1) 実施期日

博物館の指定する日（全 10 回程度）から希望を募り，実施日を決定する。但し，希望校が重複した際には，先着順で実施校を決定する。

(2) 交通手段

博物館が手配する県有バス（28 人乗り・補助席なし・1 台）を利用する。（無料）

4 プログラム

(1) 対象学年・教科 小学 6 年・理科

(2) 学習内容

① 単元名 大地のつくりと変化

② 内容 ・宇都宮市八幡山公園内の地層見学・解説

・博物館展示室見学・解説

・講座（地層のでき方，化石から分かること）

・体験活動（火山灰の観察，木の葉化石取り出し）

※詳細は，「来て！みて！学ぼう博物館!! 標準実施プラン」参照

5 実施校決定の手順

(1) 4 月上旬

県立博物館は，対象となる県内小学校に，本事業募集の案内をメールにて送付し，希望校を受け付ける。

(2) 5月上旬

県立博物館は、希望校の申し込みを受け、実施校と実施期日を決定する。希望校多数の場合、先着順にて決定する。

(3) 5月中～下旬

県立博物館は、希望校に実施の可否を通知する。

(4) 実施日の約 1 ヶ月前まで

県立博物館は、電話等で実施校と詳細打ち合わせをおこなう。実施校は、「観覧料免除申請書兼展示解説等事前申込書」を作成し、県立博物館へ提出する